

会報
シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088

ホームページアドレス <http://webc.sjc.ne.jp/odate/>

会員募集中

7月

午前10時閉



令和2年度「安全就業強化月間 激励会」

去る7月1日、仕事に向かう前に大勢の会員がセンターに集合。鳴海会長の激励の言葉と本間安全委員長による事故撲滅の呼びかけの後、皆で安全就業の徹底を誓い合いました。

令和二年度定時総会 会長挨拶要旨



会長
鳴海 義衛

このたびの新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に対し、衷心よりお悔やみを申し上げます。

感染拡大防止のため、学校の休校をはじめ各種イベントやスポーツ大会の中止・延期など、これまでに経験したことのない状況が次々と発生しております。

経済情勢を見ても、個人消費、生産活動などが抑制され、雇用情勢も厳しい状況になっております。

今回の新型コロナウイルスで怖いのは感染だけではなく、健康面においても急激な環境の変化により心身の不調を訴える人が増えていることです。外出自粛、テレワーク、休校などで家に閉じこもり、運動不足になって持病の悪化や別の病気を引き起こす「健康二次被害」が危惧され、多くの人々が様々な困難に直面しております。一日も早い終息を願うところでございます。

この度の定時総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、委任状による出席を主体にした簡素な形での開催になりました。本来であれば大館市長はじめ多数のご来賓の

ご光来を仰ぐところですが、このような情勢からご迷惑をお掛けしてはと、今回はご案内を差し控えさせていただきます。

本日ご参会の皆様におかれましては、時節柄何かとご多用中のところ、また、不要不急の外出自粛が呼び掛けられている中、ご出席をいただき誠にありがとうございます。

さて、令和元年度事業は「第一次中期計画」に基づき、会員拡大と女性会員確保、就業機会の確保・拡大、安全就業の徹底と適正就業及び法令順守、事業運営の活性化と事務局体制の強化、財政基盤の安定等、五つの柱に沿って事業を展開してまいりました。

まずシルバー派遣事業では、平成二十八年の法改正により多岐の業種で秋田県知事の指定を受けることができ、これによりシルバー派遣事業の利便性が向上し、前年度実績並びに目標数値をも上回る好結果に繋げることができました。

一方、請負・委任による受託事業では、気象統計史上まれにみる暖冬の影響で極端に降雪量が少なく、除雪作業に期待した会員を落胆させることになりました。センターとしても大幅な収益減になるものと危惧したところでありましたが、昨年は一年を通して好天に恵まれたため、緑地管理等の屋外作業が増加し、前年度実績を上回る事業収入となりました。

このように、シルバー派遣事業並びに受託事業ともに好成績を収める

ことができましたが、その要因の一つとして、少子化を背景にした労働力不足となつているところに会員数が前年度比二十人増加したことが挙げられます。

会員の増加・拡大に関しては、役員の街頭宣伝活動はじめ、各種広告や過去に行つた戸別訪問活動による効果もあります。何よりも大きいのは会員による口コミ勧誘であり、加えて皆様の日々の奮闘ぶりが市民各層に高く評価されているところにあると考えております。事実、多くの発注者様から会員の仕事振りに対する評価と感謝の声が届いており、私も会長として大変うれしい限りでございます。このような活躍が、これからシルバー世代になる後輩たちに「シルバーって案外良い所なんだな」、「退職したらシルバーに入ろうかな」と思わせ、背中を押すことに繋がっているのだと思っております。

次に、実施三年目の最終年となつた「地域就業機会創出・拡大事業」ですが、仕事を持つ家族が休めない時に、要介護者の見守りや通院同行でシルバー会員が代行することをはじめ、ちよつとした作業ができずに困っている障害者や高齢者世帯を対象としたワンコインサービスの実施など、介護保険では対応しにくい分野で貢献してまいりました。

加えて、遠方で暮らす家族の依頼を受け、お墓の管理や空き家・空き地管理、耕作されなくなった農地の管理などをシルバー会員が代行し、

行政の手の届かない分野でも貢献しております。

また、関係機関との連携では、大館市や秋田労働局、ハローワーク大館などの行政機関をはじめ、大館市社会福祉協議会や商工団体が主催・共催する各種協議体に構成員として参画し、シルバー派遣事業や会員確保の取り組み、会員の活動やワンコインサービスの実施について説明する機会を得、シルバー事業への理解浸透を図ることができました。

このように、シルバー人材センターが地域社会に明確に位置付けられ期待を寄せられていることは、今後のシルバー事業の大きな励みになると思っております。

本日の定時総会には事業報告、収支決算報告、監査報告、補欠監事及び補欠理事の選任などについて提案させていただきました。

慎重審議をいただきながら、会員の皆様一人ひとりが共通認識を持つて、新年度の事業展開に協力していただきたいと考えております。

結びに当たり、今年度は創立四十年という節目の年になります。また、「第二次中期計画」のスタートの年でもあります。これからの五年間「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき事業運営を真摯に実施してまいりますので、会員皆様の一層のご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝ご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

令和二年度 定時総会

去る六月五日、ルネッサンスガーデンプラザ杉の子を会場に、当シルバー人材センター「令和二年度定時総会」が開催されました。

ワクチンも治療薬もない新型コロナウイルスが感染症で混乱する社会情勢でしたが、総会の延期や中止はできません。

そのためこの度の総会に関しては委任状や議決権行使書の取り纏めを優先し、実際の出席者は最小限に止める形での開催となりました。

来賓も祝辞もない、これまでの総会とは全く雰囲気異なる簡素で寂しい総会となりました。

公益社団法人 大館市シルバー人材センター 令和2年度 定時総会



鳴海会長のご挨拶

一方、恒例となっていた総会終了後の「交流会」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「緊急事態宣言」が出されたため、今年度の開催は中止せざるを得ませんでした。毎年百人ほどの参加者がありましたので、



総会に出席してくれた皆さん、ありがとう

当日の総会員数五百七十一人のうち、実際の出席者は僅か三十二人でしたが、委任状と議決権行使書を合わせると三百九十九人の出席となり、総会の成立要件を満たすことができました。

議長には昨年に続き十四班の佐藤悟会員が選任され、上程されたすべての議案とも満場一致にて承認・可決されました。

申し訳ない気持ちでいっばいです。

なお、今年度の総会で役員に異動がありました。中嶋正三さんが任期途中で監事を退任し、後任に十班の千葉律子さんが就任しました。また、常務理事も交代し、阿部次長が常務理事兼事務局長に就任しました。

心機一転、新たな事務局体制で事業展開することになりましたので、会員の皆様の一層のご指導ご協力をお願いいたします。

令和二年度の基本事項

- 一、 会員増強と理念の浸透
- 二、 就業機会の確保・拡大
- 三、 安全就業の徹底
- 四、 適正就業の推進
- 五、 知識、技能の習得・向上
- 六、 組織の活性化と財政基盤の強化
- 七、 ガバナンスの意識徹底

☆数値目標

- ・ 会 員 数 614人
- ・ 請負受注高 23,665万円
- ・ 請負就業延数 42,500人日
- ・ 就 業 率 74.5%
- ・ 派遣受注額 6,170万円
- ・ 派遣就業延数 9,400人日

「第二次中期計画」がスタート

平成二十七年から始まった「第一次中期計画」(五カ年計画)は、令和元年度をもって終了しました。

目標に対する達成度は、会員数で98.2%、請負と派遣を合わせた受注額で115.9%、同じく就業延日人員では99.4%という結果となりました。全体的には良い結果に繋がることができました。

そして、今年度から始まり令和六年度を最終年とする「第二次中期計画」がスタートしました。

全国百万人会員達成を基本としたため、令和六年度終了時点の会員数目標を六八〇人に設定しました。

これは簡単に達成できる数字ではありません。特に新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点で、集客力の大きなイベントが軒並み中止となり、シルバーの宣伝機会が減少してしまいました。

そのため、役員による入会促進用チラシのポスティング活動などを企画しておりますが、やはり一番効果の大きい「会員一人一人の口コミ勧誘」が欠かせません。会員の皆さん、今まで以上のご協力をお願いします。

新任監事紹介



監事
千葉 律子

会員の皆様には、お元気で活躍されていることと思います。大館市シルバー人材センターに入会して七年になります。

この度「監事に」とのお話を頂いた時は、私にできるか、私で良いのかと大いに迷いましたが、お受けすることにしました。

入会のきっかけは、以前からの知人でありました職員の斎藤辰美さんの入会勧誘の一言でした。多種の仕事の中から希望し紹介して頂き現在に至っております。私も機会があったら一人でも入会して下さるよう声をかけていきたいと思っております。

今回、監事を引き受けるに当たり皆様のご指導を仰ぎ、微力ながらも務めて参りたいと思えます。よろしくお願い申し上げます。

新任事務局長紹介



常務理事
兼事務局長
阿部 司

この度、事務局長に任命され、大きな責任を感じております。

シルバー人材センターの最大の課題は、「全国百万人会員達成」に向けて会員確保・増強に取り組むことです。

当センターにおいても、今年度の事業計画の一番に会員増強を掲げておりますが、事務局だけでは活動に限界があります。

私は、物事を動かすときは「全員で一丸となつて行動すること」を信条としてきました。したがって、会員増強についても同様で、役員はじめ会員皆様のお力添えをいただき、「一人が一人入会促進運動」を盛り上げていけるよう、しっかりと取り組みたいと考えております。

就任して日も浅く、未熟で不安なところもありますが、皆様のご支援・ご教示をいただきますよう宜しくお願いいたします。

退任監事

長年にわたり監事を務められた中嶋正三さんが、この度の定時総会終了をもって退任されました。二十三年間に渡りご指導ご協力をいただきましたことに対し、心から感謝申し上げます。

なお、中嶋さんには、日を改めて鳴海会長から感謝状を贈呈させていただきますました。



中嶋さんのご自宅前にて

新事務局体制

- 事務局 長 阿部 司
- 事務局補佐 安達 公正
- 次長 工藤 正子
- 係長 斎藤 辰美
- 主任 佐藤 雄一
- 職員 佐藤 聡子
- 臨時職員 佐々木千夏(採用)

※業務分担につきましては、しばらくの間従来通りとなります。

会員の寄稿

「会員になりました」



六班
樽川 勤

令和元年十一月二十七日に会員になつて八ヶ月経ちました。前の仕事は、土木施工管理技士と測量士です。東京の会社ではトンネル工事、秋田では河川、道路、橋梁工事と四十数年間働いて来ました。

その中で一番思い出に残る仕事は、国立公園十和田湖に通じる大動脈である大湯新橋(日本で数少ないアーチ橋で秋田県では大湯と湯沢市に二箇所あるだけ)建設の鹿角市大湯国道橋梁補修工事です。

約二十七年前のことですが、青森県知事と秋田県知事の会合が十和田湖休屋でありました。当時の佐々木秋田県知事が、完成間近となつた大湯新橋を通りかかった時に、「これは素晴らしい。表彰するからちゃんとやっつけ。」と話

されたそうです。これは工事発注者である旧鹿角土木事務所（現在の鹿角地域振興局）の担当者から偶然聞いた話です。

当時、秋田県内では年間約四千万の公共工事の発注がありました。その中で私が担当した大湯新橋の工事が出来栄え、安全管理、施工管理、出来型管理等で第一位に選出され表彰されました。秋田テレビでも紹介され、それまで何の取り柄もなかった私の誇りです。

シルバー人材センター入会のきっかけは、定年も近づいた最後の会社での仕事の時、大館市シルバー人材センターと同じ敷地内にあった公共下水道工事の現場事務所、シルバー人材センターの朝礼・ミーティングを見て親しみを感じていたことが関係しています。

その後、健康なうちは何か社会にご恩返しがしたいと思うようになっていたところ、四十八滝温泉でパンフレットをみて「これだー」思い、シルバー人材センターの説明会を聞いて会員になりました。

入会してからは除雪、きりたんぼ製造所、日本アンホでコンテナからの荷下ろし、老人ホーム大館園の当直、長走風穴館歩道通路片付けなどの仕事をさせていただきました。大変ありがたいと思つて

おります。

すべては未経験の仕事です。不安もありましたが、その都度リーダーが親切に優しくしてくれて心から感謝しております。今後どうか宜しくご指導お願いいたします。

「会員になりました」



二十四班
佐藤 國雄

シルバー人材センターの組織・運営については、知人も会員として活動しておりましたので知ってはいましたが、入会までの希望は持つておりませんでした。

今年の初め、先輩（二十三班の班長）から何度か説明を受け、勧められて会員となり約四ヶ月になります。

私は地元を離れ、四十三年間のサラリーマン人生でした。

家電メーカーのサービスマンとして北海道から九州まで全国を担当させて頂き、秋田県を離れた四十一歳からは会社経営企画等、経営の一翼を担い、いろいろ困難に遭遇しながらも多くの先輩、同僚、社員、お取引先様に協力を頂いて、

東京で無事退職できたことに感謝しています。

そんなご縁で、今でもお取引先の社長様とは交流を続けさせて頂いております。また十三回の転勤と十六年もの単身赴任で家族に苦労を掛けましたが、今では自分に財産かなと思うようになっております。

さて、会員としての初仕事は、センターの佐藤さんから特別養護老人ホームの宿直の仕事を紹介頂き、現場で実施指導を受け、会員三人でローテーションを組んで月に十日ほど夜勤業務をしております。

これまでの三ヶ月の経験・体験から、現場では男女を問わず若い介護職員（ベテランの方もおりますが）の方々が、優しく親切に対応している姿を見て、凄いなと毎回感心しております。私も母親の介護を六年くらいした経験があり自分でも頑張ったつもりでしたが、他人に対しあれまで親切にできるだろうかと思わされます。

今の職場は慣れない事もあり、夜なかなか寝られない状態ですが、業務内容は理解し実行できていると感じます。

以前、母親がお世話になっていたケアマネジャーさんが、老人ホームに入ろうと自宅で暮らそうと「かわいいお年寄りになってね」

と母に話しているのを思い出しています。

自分も「かわいい老人」になれるよう、努力しながら生活したいものだと思います。今の職場で頑張りたいと思う日々です。

さらに、会員の仲間を増やすべく友人・知人への声掛けをし、シルバー人材センターの発展に微力ながら寄与できたらと思っております。

今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。

第四十回「一斉奉仕作業」 ご協力ありがとうございました

・去る七月四日の第四十回「一斉奉仕作業」は、少し肌寒い曇り空の中でしたが市内九ヶ所の公共施設で実施され、総勢百九十人の参加者がありました。（参加率三十三%）

お陰様で各実施場所とも大変きれいになりました。奉仕先の殆どが散歩コースとなっており、市民の皆様には気持ち良くご利用いただけていることでしょう。参加して下さった会員の皆様ありがとうございます。

ここで会員の皆様にお願いで当センター創立から四十年続く



比内地区の皆さんと「ふれあい公園」で

奉仕作業に笑顔で一汗

奉仕作業ですが、平成二十年までは毎年五十%程の参加者があったものの、近年参加者が少なくなつてしまいました。

市民はじめ企業・団体、大館市様から数々の仕事を発注していただいておりますので、感謝とシルバー人材センター事業のPRを兼ねて実施しているものです。

来年は、今年以上の大勢の参加をお願いいたします。



庭木班の皆さんと「桂城公園」で



二井田・真中地区の皆さんと「真中保育所」で



十二所地区の皆さんと「やまびこ」で



長根山運動公園に集まった皆さん



白沢・花岡地区の皆さんと「鳥潟会館」で



駅前に集まった田代地区の皆さん



ニプロハチ公ドームに集まった皆さん



二ツ山総合公園に集まった皆さん

新会員を紹介いたします(敬称略)

畠山恵子	小畑光夫	亀山清一	工藤俊一	千葉敏明	畠山政也	仲澤孝健	芳賀正子	虻川信昭	富樫信昭	小平ヒヨ子	朝倉輝一	金子浩一	小林照正	石井義子	成田敏子	成田博子	大丸孝嗣	千葉淳博	櫻場俊博	大久保和子	伊藤幸栄	佐藤幸次	泉友美	高橋隆男	岩谷一	若松勇雄	岩谷和雄	
二十二班	二十班	二十班	十九班	十八班	十八班	十七班	十七班	十七班	十七班	十七班	十六班	十六班	十四班	十四班	十三班	十三班	十三班	十二班	十一班	八班	六班	五班	三班	三班	一班	一班	一班	一班

小林清一郎 二十二班
殿村昂子 二十二班
佐藤國雄 二十三班
横瀨晴蔵 二十三班
渡部宗道 二十四班
野呂公明 二十四班

以上、令和元年十二月以降、三十五名が仲間入りしました。

全シ協「安全スローガン」

全国シルバー人材センター事業協会募集の「安全スローガン」最優秀作品が決定しましたので紹介します。

これは、令和二年から令和四年までの三年間使用されるものです。

「いつまでも

働く喜び 無事故から」

日立市SC 伊藤 忠氏

庭木班、除草班、刈払班のみなさんありがとう!

庭木班の皆さんが、センター前の樹木の剪定をしてくださいました。また、除草班の皆さんと刈払班の皆さんがセンター敷地内の草取りと駐車場周辺の草刈りをし



除草班の皆さん、ありがとう



刈払班の皆さん、ありがとう

てくださいました。お陰様でとても綺麗になりました。お客様も通勤の市民の方々にも気持ち良く通行してもらっています。ありがとうございます。

お知らせ

配分金支払日

- 七月分 ↓ 八月三十一日
 - 八月分 ↓ 九月三十日
 - 九月分 ↓ 十月三十日
 - 十月分 ↓ 十一月三十日
 - 十一月分 ↓ 十二月三十日
 - 十二月分 ↓ 一月二十九日
- ・就業報告書は、早めの提出をお願いします。

事務所夏季休業のお知らせ

- 八月十三日(木)～十七日(月)
- ・ご迷惑をお掛けしますが、この間、事務所が休業となります。緊急時の職員連絡先は、総会資料の最後のページに記載しています。

毎月定例の「説明会」

- ・当センターでは、毎月第二水曜日と第四水曜日の午前十時から、「研修棟」二階の部屋で入会に関する説明会を開催しています。会員確保・増強のために友人・知人に声掛けをしてください。

ハローワーク「シルバー相談会」

- ・今年も大館公共職業安定所様のご厚意により、所内に「シルバー相談室」を開設しています。日程は次のとおりです。友人知人にお声掛けをお願いします。
 - ☆八月の予定
7日(金)・21日(金)
 - ☆九月の予定
4日(金)・18日(金)
 - ☆十月の予定
2日(金)・16日(金)
 - ☆十一月の予定
6日(金)・20日(金)
 - ☆十二月の予定
4日(金)・18日(金)
- ☆時間 〓 九時から十二時まで

お仕事体験してみませんか？

- ・当センターでは秋田県シルバー人材センター連合会と連携して「仕事体験・職場見学」を実施しています。
- ・会員以外の六十歳以上の方、又は会員であっても現在行っている仕事とは違う職種を体験してみたい方が対象です。
- ・ご相談お待ちしております。

「会員年会費」の種別

- ・会員が納める当センター会費は次の通りです。
 - ① 通常の会費 ↓ 三千元 (四月から十二月入会)
 - ② 一・二月入会 ↓ 半額
 - ③ 三月入会 ↓ 全額免除
 - ④ 夫婦会員 ↓ 配偶者のどちらか一方を半額(入会初年度に限る)
- ・会員の皆様、奥様・旦那様にも入会を勧めてください。
※ちなみに現在、夫婦会員は十六組在籍しています。

熱中症はシルバー保険の対象外！

- ・熱中症は、シルバー傷害保険から除外されています。
- ・体調管理に努め、こまめな水分補給など予防措置を講じてください。スポーツドリンク等が推奨されています。

計報

10班 小林幸夫 殿 (82歳)
ご冥福をお祈りいたします

編集後記

定時総会は三密を避けるため、いつもとは違う総会となりましたが、無事終える事ができました。

会報も各委員が知恵を出し合い会員皆さんに親しまれる、少しは心の糧になるような内容を目指しておりますが、まだまだではないでしょうか。

会員一人一人の日常の暮らしから感じる事やセンター全体に係る思いなど、意見を頂ければ大変有難いです。より充実した内容になると思いますのでお待ちしております。

また、新型コロナウイルス感染症はシルバー事業にも影響を与えておりますが、ご存じのようにならぬよう重症化が言われており、一日も早い終息が来ることを願うばかりです。

暑さはまだまだ続きます。健康は私達会員の「二丁目一番地」です。日々新たな気持ちで過ごしたいものです。

健康で充実した日々を過ごされることを念じつつ会報をお届けします。

(菅原)
三浦、菅原、伊藤、安田、本間、浅利